

はっぴこどもえん えんだより 2026ねん

2期：5月1日～6月30日



5歳児（こいのぼり）

社会福祉法人 種の会

幼保連携型認定こども園 はっぴこども園

〒657-0855

神戸市灘区摩耶海岸通2丁目3-14

TEL：078-805-3810

FAX：078-805-3820

携帯：080-3033-1952

Mail：hat@tanenokai.jp URL：<http://www.tanenokai.ed.jp/>

種の会 法人本部Mail：tanenokai@jupiter.ocn.ne.jp



★健診のお知らせ

6月17日（水）	歯科健診（全園児）	10：00～
6月29日（月）	内科健診（全園児）	13：00～

★尿検査を行ないます。

回収日は下記の通りとなっております。回収日・時間を過ぎますと、回収・検査してもらえませんので、お忘れのないようご提出ください。

詳細はチャイルドケアウェブでお知らせ致します。

尿検査・・・6月17日（水）9：30までに回収

6月18日（木）9：30までに回収

予備日・・・7月 9日（木）9：30までに回収



園と保護者の両輪で育む子どもの育ち

園長 ふじわら
藤原

先日は、お忙しい中保護者懇談会にお越しいただき、ありがとうございました。ご都合がつかず来られなかった方につきましては、CCWで発信しております議事録をご確認いただきますようお願い申し上げます。懇談会では、私から「今年度の教育保育について」、栄養士からは「はっとこども園の食の取り組み（食育）について」をお話させていただきました。今年度の教育保育においては、引き続き、同年齢と異年齢の両輪で教育保育を進めていくこと「対話を重視する」「自然、本物に触れる」「非認知能力を育む」「“生きていく力”を育む」ことを大切にしていくこと、また、子ども主体の取り組みの紹介、今年度予定している修繕や工事の計画、私たち職員の資質向上の取り組みについてもお伝えさせていただきました。保護者懇談会では、事務連絡だけでなく、園の取り組みやクラスの様子を共有する機会となっています。今後は9月と3月にも開催を予定しております。その時々で内容も変わりますので、園の教育方針や子どもたちの育ちを共有する機会として、ぜひたくさんの方にご参加いただければ幸いです。

入園、進級から1ヶ月が経ち、子どもたちは少しずつ新しい園生活に慣れ、園内に少しずつ“日常”が戻っています。我が子の涙に後ろ髪をひかれながら園を離れ、胸を痛められている保護者の方もいらっしゃるかもしれませんが、子どもの適応能力はすさまじく、離れた後はこちらの心配をよそに好きな遊びや好きな場所を見つけている姿があります。子どもは愛着形成（アタッチメント）があってこそ、いろいろなものに興味をもったり、挑戦できたりするようになっていきます。子どもたちが安心して自分を発揮できる環境づくりを考え、日々の関わりを丁寧に積み重ねるとともに、私たち職員も子どもたちにとって安心できる存在になれるよう、努めてまいります。

6月には幼児の保育参加もあります。“参観”ではなく“参加”とさせていただき、保護者の皆さまにも保育者の一人として、我が子だけでなく、たくさん子どもたちと関わっていただきたいと思います。そのなかで、家庭では見られない姿や、集団ならではの出来事、同じ保育室の中で同時に起こるさまざまな状況を体感していただけたらと思います。保育参加では、子どもたちの個性や関わり合う姿、そしてお子さまの新たな一面に気づいていただけたのではないのでしょうか。子どもたちは日々、さまざまな関わりの中で互いに学び合いながら園生活を送っています。乳児クラスの保育参加は11月を予定しております。園とご家庭が子どもの育ちを“共に見つめ、共に支える”ための機会でもあります。ぜひ積極的にご参加いただき、対話を通して子どもたちの育ちを一緒に深めていければと思います。



子どもを取り巻く遊び環境と大人の見守り

副園長 原

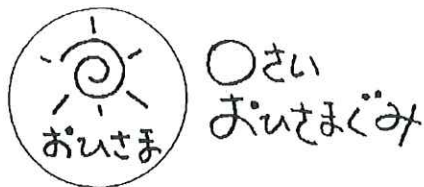
今と昔では子どもを取り巻く環境が変わりました。それに応じて子ども達の遊びも変わってきました。1960年代ぐらいの遊びは、ベーゴマ・メンコ・おはじき・ゴム跳び・石けり・あやとり・鬼ごっこ・基地作り・山や川や野原での遊びなど、友達と一緒にする遊びが中心で、遊び相手は異年齢集団であり内容は全て実体験でした。1970年頃は、生活の場を広げ、野山を開拓し海を埋め立てていきながら自分たちが住む場所を作り、それに合わせて整備された公園が作られていきました。1982年にはファミコンが販売され、それ以降テレビゲームが発展し一人で遊べるものが多くなり、架空体験の遊びが増えました。同世代の子どもの人数が増え、遊び相手は異年齢から同年齢集団となりました。そして今現在は、インターネットを介してゲームをする家の中での遊びが蔓延し、インターネットで見知らぬ人と繋がる時代となりました。このような時代背景の中、よく耳にするのは『子ども達は変わった』というフレーズです。しかし、本来持っている子どもの心は変わっていません。子どもが変わったのではなく、上記のように子どもを取り巻く環境が変わったのです。

高度経済成長期を経て、遊び場は自然から公園へ、遊ぶ相手は人から物へと変化し、子ども都合から大人都合の環境が作られてきました。そして現代社会では、インターネットの普及により情報量が増えた一方で、心のゆとりが少なくなり「自分で選択ができない」「我慢ができない」「個性と言いながら他人が気になる」といった子どもの姿が、昔に比べて目立つようになりました。今の子ども達だからこそ、昔のように楽しさを友達と共有したり、ぶつかったり葛藤したりする経験、また失敗しながらもやりきる経験など、人との関わりの中でしか学べない心や体を育むことが大切になります。

このような時代背景の中、保・幼・小学校で40年間、子どもに関わる仕事を従事している方が話しされていたのは『乳幼児期から時間をかけて、上手くいかない体験が出来る環境を作ることが重要だと思います。そして上手くいかなかった時、関わる大人が笑うのではなく、怒るのでもなく、教えるのでもなく、黙って見て、子どもが困った時やくじけそうになった時に「次どうする」と声をかけて見守ることが大切ではないでしょうか。何歳でも遅くありません、ハッと気付いた時から関わり方を変えてください。子どもが自己肯定感を培っていくには時間がかかりますが少しずつ変わります。それがその子ども達が大人になった時につながっていくと思います』と、見守り方の極意でした。

子ども達が何を考えて行動をしているのかを読み取り、受け止めながら、ひとつひとつ丁寧に向き合っていくことが子ども達の未来にも繋がるのだと改めて感じ、大切な仕事をさせていただいていることを実感します。

これからも保護者の皆様と一緒に子ども達と関わっていきながら、成長を見守っていただきたいと思います。



竹中 依藤
加藤 葉西

0歳児 2期：5月1日～6月30日

- 【テーマ】 いろいろな感触遊びを楽しもう
季節の移り変わりを感じよう
- 【うた】 ♪かたつむり ♪あめふり ♪おつかいありさん など
- 【わらべうた】 あがりめ さがりめ・だんごだんごくつついた など
- 【室内活動】 なぐり描き（蜜蝋クレヨン／クレパス）・水絵の具
感触遊び（小麦粉粘土・片栗粉・寒天など）
- 【戸外活動】 ミニ園庭・散歩（HAT内・パンダコアラ公園）
- 【異年齢交流】 乳児交流・クローバーデイ
- 【栽培】 オクラ（苗植え・水やり・観察・追肥・収穫）
- 【食育】 玉ねぎ（5月）・アスパラガス（6月）
- ※内容は変更になる場合があります



笑顔がいっぱい

慣れ保育を終え、6人全員そろっての生活がスタートしました。朝は泣いてしまうこともあります。笑顔で過ごすことのできる時間がぐんと増えてきています。晴れた日にはミニ園庭に出て遊んでいます。少しずつ暑くなってきた気温や風を感じながら、自然に触れたり、外の景色を眺めたりと、外気浴を楽しむ姿が見られます。今後も子ども達の興味や関心を広げていきながら、楽しく、安心して過ごせるよう関わっていきたいと思います。



ごはんの時間

はっとこども園の給食にも慣れてきた様子の子供たち。ごはんをとておいしそうに食べる姿が見られています。手を振って「ちょうだい」と知らせてくれたり、パチパチと手を叩いて、おいしいことを笑顔で伝えてくれたりする姿も見られます。これからも食への関心が高まるように声掛けを大切にしながら、楽しく食事ができるように関わっていきたいと思います。





1さい
おひさま

たけなが
竹中
かとう
加藤
よりふじ
依藤
おくにし
奥西

1歳児 2期：5月1日～6月30日

- 【テーマ】 いろいろな感触遊びを楽しもう
季節の移り変わりを感じよう
- 【うた】 ♪かたつむり ♪あめふり ♪おつかいありさん など
- 【わらべうた】 あがりめ さがりめ・だんごだんごくつついた など
- 【室内活動】 なぐり描き（蜜蝋クレパス/クレパス）・絵の具（赤）
感触遊び（小麦粉粘土・片栗粉・寒天など）
- 【戸外活動】 園庭遊び・散歩（HAT内・パンダコアラ公園）・泥んこ遊び
- 【異年齢活動】 乳児交流・クローバーデイ
- 【栽培】 オクラ（苗植え・水やり・観察・追肥・収穫）
- 【食育】 玉ねぎ（5月）、アスパラガス（6月）
※内容は変更になる場合があります



園庭遊び

新しい生活にも少しずつ慣れ、好きな遊びを見つけて、笑顔で過ごす時間が増えてきました。園庭では、築山に登って体を動かしたり、ボールを蹴ってみたりと、思い思いに体を動かす姿が見られます。砂場では、手で砂の感触を楽しんだり、スコップで掘ってみたりする姿が見られます。道路を走る車をじっと眺める子もいて、それぞれが自分に合った楽しみ方を見つけながら過ごしています。



コーナー遊び

保育室で遊ぶときには、3つのコーナーの中から、好きな遊びを選んで過ごしています。おままごとコーナーでは、お鍋に具材を入れて料理をしたり「あむあむ」と保育者や友達と一緒に、食べる真似をしたりして楽しんでいます。構成コーナーでは、電車をつなげて走らせたり、積み木を積み上げたりと、集中して遊ぶ姿が見られます。絵本コーナーでは、読んでほしい絵本を保育者のところへ持って来て、お気に入りの絵本をじっくり見ることを楽しんでいます。

今後も子どもたちが安心して好きな遊びに向かえるよう、丁寧に関わっていきたいと思います。





2さい
なぎさぐみ

たかはし 能宗 小森
高橋・能宗・小森

【2期】(5月1日~6月30日)



- 【テーマ】 身近な生き物、雨や水たまりなど自然をのぞいてみよう
- 【室内活動】 クレパス・シール貼り・粘土(油・米粉)・絵の具(赤、黄)
- 【戸外活動】 園庭遊び・色水遊び・泥んこ遊び・散歩(HAT内・近隣の公園)
- 【うた】 ♪しゃぼん玉 ♪どんないろがすき ♪かたつむり など
- 【わらべうた】 こどもとこどもが・2階へあがらしてや など
- 【集団遊び】 ふれあい遊び(親子でメリーゴーランド、ひっつきもっつき)
追いかけっこなど
- 【異年齢交流】 クローバーデイ・乳児交流
- 【栽培】 夏野菜の栽培(ピーマン、オクラ)、水やり、追肥、観察
- 【食育】 そらまめ(5月)・びわ(6月) ※内容は変更になる場合があります



園庭遊び

過ごしやすい季節となり、子どもたちはそれぞれ好きな遊びを楽しんでいます。遊具を登る時には「がんばれ」と、お友達のことを応援する優しい姿も見られました。また、図鑑を持って虫探しをすることが子どもたちの中でブームになっており、図鑑を片手に散策をしています。「あそこにいるかな?」と一緒に虫を探したり「いっしょにみよう」と虫を観察したりする姿が見られます。友達同士の関わりが、より上手になっているなぎさ組さん。これからも、友達との関わりを大切にしていきたいと思います。



お集まり

子どもたちと、毎朝お集まりをしています。お集まりでは「朝の歌(ととけっこう)」「お名前呼び」「手遊び・わらべうた」「日付確認」「絵本」などを行なっています。お片付けが終わった子から椅子を持ち、お友達の顔が見えるよう、輪になって座っています。保育者と一緒に歌を歌ったり、絵本を読んだり、お名前呼びでは「はい」と元気いっぱいの返事をする姿が見られ、積極的に参加しています。





きさい 啓
菴井・啓



2期 (5月1日～6月30日)



- 【テーマ】 新緑と梅雨を楽しもう～自然や雨に触れて～
- 【絵画・制作】 あじさい製作
クレパス遊び
- 【うた】 ♪バスごっこ ♪ピクニック ♪かたつむり ♪とけいのうた
♪あめふりくまのこ ♪あめふり
- 【ふれあい遊び】 リトミック 体操 人数集め(2人組でふれあい遊び)
- 【戸外活動】 親子遠足 散歩(近隣の公園) 泥遊び 草花遊び
- 【農育・食育】 夏野菜の水やり 豆の食育・クッキング
- 【異年齢交流】 コーナーエリアデイ グループ活動
- 【絵本】 わたしのかさはそらのいろ かたつむりののんちゃん



🌸 桜の木を作ったよ 🌸

絵の具を使った排出遊びを楽しみました。手に絵の具をつけて、木の幹に「ぬりぬり」と色を広げながら、桜の木に花を咲かせました。赤と白が混ざる様子を楽しみ、「みてみて」と絵の具の付いた手を見せる姿や「もっとやりたい!」「おかわり」と、意欲的に取り組む姿が見られました。

手形が重なっていくうちに、少しずつ桜の花が咲き、素敵な桜の木が完成しました。グループごとに個性あふれる、春らしい作品が出来上がりました。

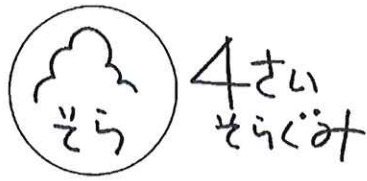


🌟 初めての体育遊び 🌟

幼児クラスになり、初めての体育遊びがありました。講師の先生と一緒に、身体を動かす楽しさを感じながら活動していました。最初は少し緊張した様子の子ども達でしたが、音楽に合わせて体操をしたり、平均台や跳び箱、マットなどのサーキットに取り組んだりする中で、少しずつ笑顔が見られるようになりました。

これからも、さまざまな動きを楽しみながら、身体を動かすことの楽しさや心地よさを感じられるよう、関わっていきたいと思います。





栗口・坂本

2期（5月1日～6月30日）

- 【テーマ】 自然に触れてあそぼう ～雨の日を感じよう～
「旬」を感じる ～まめ～
- 【絵画・制作】 絵の具で筆あそび
水入れ・パレットの使い方を知る
はさみ・のりの活動
雨粒・七夕飾り（折り紙）
- 【うた】 ♪あめふり ♪かたつむり ♪にじ ♪バスごっこ
- 【音楽遊び】 季節の歌に合わせたリズム遊び
- 【ふれあい遊び】 ゲーム遊び（2人組フープ電車など）
- 【戸外活動】 散歩（雨降り散歩） 親子遠足
- 【農育・食育】 夏野菜の水やり 豆のおにぎりのクッキング
- 【絵本】 「そらまめくんのベッド」 「あめのもりのおくりもの」



春のずかんづくり



園庭や散歩先で、たくさん「春」を見つけた子ども達。桜やタンポポなど、色とりどりのお花を摘んでアクセサリ作りを楽しむ子もいれば、クローバーの葉を一枚一枚数えながら「これ、何枚かな？」とじっくり観察する姿もありました。ダンゴムシの動きに夢中になったり、ひらひらと舞うちょうちょうを一生懸命追いかけたりと、春の自然を存分に満喫しました。

実際に見て触れたものを、色を意識しながらお絵かきしました。写真を見ながら「ここがピンクだね」と丁寧に桜を描く子もいれば「こんな色があたらいいな」と想像を膨らませ、鮮やかな青色のチューリップを描く子もいました。

園庭で見つけたダンゴムシのことをよく思い出し、何本もある足を一本ずつこだわって描いたり、絵本で知ったダンゴムシの食べ物やうんちまで描いたり、観察したことと知識がつながる場面がたくさんありました。自由な発想がぎゅっと詰まった、素敵なそら組オリジナルの図鑑ができました。





5さい
かもめくみ

福岡・泉

2期（5月1日～6月30日）

【テーマ】	身近な自然をのぞいてみよう
【絵画・造形】	製作活動（虫） 絵の具を使った絵画（雨） 七夕製作
【うた】	♪あおいそらにえをかこう ♪てをつなごう ♪てのひらをたいように ♪あめふり ♪にし
【音楽遊び】	ピアノカ 楽器遊び リトミック
【運動遊び】	人数集め ルールのあるゲーム遊び
【戸外活動】	散歩（近隣の公園） 電車に乗っておでかけ
【農育・食育】	夏野菜の栽培・水やり カレークッキング
【異年齢交流】	コーナーエリアデイ グループ活動 どろんこ遊び
【絵本】	むしのかお すみれとあり どしゃぶり あめ

お花で遊んだよ

1期は「お花」をテーマに活動しました。園庭や公園で花探しをし、見つけた花の写真を撮って色分けをしました。2色以上の色が混ざった花があることや、グラデーションになっている花があること、どの色の花が多いのかなど、さまざまなことに気付くことができました。「お花」をテーマにした絵画活動では、三原色と白の絵の具を使って花の色を表現する姿が見られました。「赤と青を混ぜたら紫になった!」と、発見したことを友達と共有しながら、思い思いの花を描き、素敵な作品が出来上がりました。



こいのぼりとふれあい遊び

こいのぼりとふれあい遊びを行ないました。パラバルーンのようにバサバサ揺らしたり、中に入ったりと、全身を使って遊び、大興奮の様子でした。こいのぼりの上に寝転がって大きさを測ったり、うろこの数を集中して数えたり、友達と協力して目の大きさを調べたりと、たくさんの発見をした子ども達でした。



つりのせいせい

まえだ
前田

はっとこども園では、天気の良い日にはクラスやグループで散歩に出かけています。園の周辺には、季節を感じられる自然や、子どもたちの「発見」がたくさんあります。散歩を通して、体力づくりはもちろんのこと、園内では見られない自然物に触れたり、交通ルールを知ったり、地域の方とすれ違った際に挨拶をするなど、社会性を育む大切な経験にもつながっています。これからも安全に十分配慮しながら、子どもたちと楽しい散歩の時間を過ごしていきたいと思います。

園で子どもたちと出かけている散歩コースを、一部ではありますがご紹介します。正式な名称と、はっとこども園で親しんでいる公園の名前を併せて掲載しています。ぜひ、ご家庭でのお出かけの際に参考にしてみてください。



～はっとこども園の散歩コース～

・パンダコアラ公園（西郷川河口公園）

赤・青・黄の遊具やすべり台があり、子どもたちに人気の公園です。季節ごとにさまざまなお花が咲き、子どもも大人も楽しめる場所となっています。



・アメンボ公園（摩耶海岸通公園）

大きな遊具があり、公園内には池や広いグラウンドもあります。秋にはたくさんのどんぐりが実り、拾ったどんぐりを活動に取り入れることもあります。



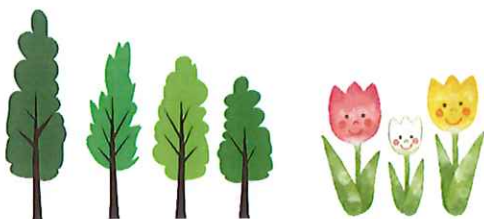
・海岸沿い

海岸沿いでは、海や停泊している船を眺めることができます。広い道を走ったり、芝生のある場所ではハイハイで進んだり、年齢や発達に応じた楽しみ方ができるコースです。



・岩屋公園

大きなすべり台が特に子ども達に人気の公園です。公園の近くを電車が通り、間近で電車を見ることができ、これも魅力の一つです。



お台所の先生から



なかい ふくい いたう
中井・福井・伊藤

入園・進級から1か月が経ちました。子どもたちも新しいクラスや園の食事に、少しずつ慣れてきたように感じます。5月は連休があり、生活リズムが崩れがちです。毎日元気に過ごせるよう、しっかりと食事を取り、体調管理に気を付けていきましょう。

◆食べきれぬ量で、嫌いな食べ物をなくす工夫を◆

幼児の場合、うまく咀嚼できなかつたり、初めての食べ物に戸惑ったり、苦味を感じたりすることで、嫌いな食べ物ができてしまうことが多いようです。給食でも、食べやすい味付けや盛り付けをしたり、おいしそうに食べて見せたりするなど、工夫をしていきたいと思います。最初は食べきれぬ量にし「全部食べた!」という達成感を味わうことで、次回の食欲につなげていきたいですね。給食の時間には、栄養士から「これを食べると骨が強くなるよ」「筋肉になるよ」など、食べ物についてのお話を毎日しています。その中で「苦手だけど、栄養がいっぱいだから頑張って食べたよ!」と教えてくれる子どもたちもいます。ご家庭でも「食べるとこんな良いことがあるよ」といろいろと伝えてあげてくださいね。



5月5日はこどもの日で「端午の節句」です。もともと中国から伝わった五節句の一つで、主に関西では「ちまき」、関東では「柏餅」を食べます。ちまきは、中国の聖人である「屈原(くつげん)」の忌日が5月5日にあたり、弔うためにお米を笹で巻いて蒸したものを供えたのが始まりであるといわれています。柏は、新芽が出るまで葉が落ちないことから、後継者が絶えない縁起の良い木とされています。また、葉の強い香りが邪気を払うとされているため、餅を柏の葉に巻いて食べる風習が生まれたといわれています。

このような伝統的な食べ物の意味を伝えながら、子どもたちと一緒に味わってみるのも良いですね。





ほけんだより

看護師 ならき 榎木

若葉の美しい季節となりました。さわやかな風を受けて元気よく泳ぐこいのぼりとともに、子どもたちの元気な声が聞こえてきます。園での生活にも少しずつ慣れてきたころだと思いますが、体や心に疲れが出やすく、体調を崩しやすい時期でもあります。ご家庭でも、親子でゆっくり過ごす時間を大切にしながら、無理のないようお過ごしください。

先月の感染症



インフルエンザ A 1件
溶連菌感染 1件

※お休みの間に体調の変化（発熱・嘔吐・下痢・けいれん・湿疹など）があった場合は、登園時に必ず職員へお知らせください

<登園届及び意見書提出についてのお願い>

園では、集団生活の中で感染症が広がらないよう意見書（医師記入）および登園届（保護者記入）の提出をお願いしています。登園の目安を参考にし医師の診断に従って、園での集団生活に適應できるまで回復してからの登園にご配慮ください。

6月の健診

歯科健診：6月17日（水）

10時～（全園児）

尿検査：6月17日（水）

6月18日（木）

*9：30までに提出してください（全園児）

内科健診：6月29日（月）

13時～（全園児）

爪はきれいですか？

子どもたちは日々さまざまな物に触れて遊ぶため、爪の中に汚れがたまりやすくなります。また、爪が伸びていると欠けたり、引っかけたりして、お友達を傷つけてしまうこともあります。安全に園生活を送るため、定期的な爪のお手入れをお願いします。

子どもにも起こる『5月病』

4月の入園や進級により、環境の変化が子どもにとって大きなストレスになることがあります。そこにゴールデンウィークが重なることで、緊張がゆるみ、いわゆる『5月病』のような症状が見られることがあります。気になったら症状を以下のチェックシートで確認してみてください。

「**症状**」：①登園したがない ②嫌々が増える ③朝、起きたがない

④できていたことをしなくなる ⑤以前よりも甘えてくる

当てはまる項目が多い場合は、お子様からのSOSがあるかもしれません。

「**対処法**」：①たくさん甘えさせてあげる ②できないことを怒らない

③笑顔で接する ④スキンシップを大切にする

まずは、たっぷり甘えさせてあげましょう。おうちの方の笑顔は、子どもにとって何よりの安心につながります。大切なのは、焦らず、時間をかけて見守ることです。

ウェルネス体育あそび

体育講師 難波

第2期では、3歳児では少しずつ動きを増やしていきながら、基本動作を中心に数多くの動作を取り入れながら身体の使い方を身につけていきます。4歳児は、4月から新たに導入したポイントタイムを取り入れながら、技能獲得も行なっていきます。5歳児は基本動作に加え複合動作も数多く取り入れ、繰り返しの動きのなかから、身体の使い方を身につけていきます。

第2期の取り組みとねらい

サーキット運動

○3歳児クラス（U形サーキット）

- ・U形のサーキットコースで行ない、道具を順番に進むことを覚えていきます。
- ・サーキット運動に興味をもちながら、色々な道具や動きにふれあっている体を動かす楽しさと、身体の使い方を学んでいきます。

○4歳児クラス（U形サーキット）

- ・サーキット運動を行なうなかで、生理的運動欲求に応え、運動量の確保を行ないながら、心身の安定を図っていきます。
- ・基本動作に負荷を加えながら、ひとつひとつの動作を安定して行ないます。
- ・複合動作①の経験（～しながら～する。という2つの動作を同時に行なう。）

○5歳児クラス（U形サーキット）

- ・活動の中で動きの正確さ（リズム性や連続性、バランス性など）を図ります。
- ・複合動作②の経験（～から～して～する。という3つの動作を同時に行なう。）

ポイント指導

○3歳児クラス

- ・マット「おいも転がり」⇒横向きでまっすぐに転がっていく感覚を身につけます。
- ・跳び箱「お山登り～ジャンプ」⇒跳び箱に支持をしながらのぼり、足の裏で着地を行ないます。
- ・鉄棒「ぶらさがり～足タッチ」⇒鉄棒にぶらさがり手を離さず、鉄棒に足をタッチします。

○4歳児クラス

- ・マット「前回り」⇒真っすぐに回った後、立ち上がるころまでを行ないます。
- ・跳び箱「その場開脚跳び」⇒跳び箱に手を着いて、その場で開脚跳びをします。
- ・鉄棒「つばめ～前回り降り」⇒腕支持の姿勢から手首を前に回しながら、回ります。

○5歳児クラス

- ・マット「後転」⇒手の平でマットに手を着き、マットを押しながら後ろに回ります。坂付きと坂なしの両方で行ないます。
- ・跳び箱「開脚跳び」⇒ふみきり板を強く蹴りお尻を高く上げながら跳び越します。
- ・鉄棒「坂付き逆上がり」⇒鉄棒に身体を近付けた状態で、アゴを引きながら蹴り上げます。最後までお腹を見ながら行ないます。



保護者の皆さまへ

こども園へご意見やご相談がありましたら、いつでもお声掛けください。

また、卒園後も変わらずお待ちしております。お子様はもちろん、保護者の方も
お顔を見せて頂き、お話が出来れば嬉しく思います。

担当：橋本